

令和3年度社会福祉法人すぎな福祉会事業報告

■社会福祉法人すぎな福祉会

①デジタル化推進事業への取組・・・途上段階

タブレット導入によるペーパーレス化の推進<未実施>

理事会・評議員会関係資料／稟議書／月次現況報告／各種情報共有

<現時点状況>

RPAによる各集計業務等の業務改善に取組中（専門知識のある方の指導）

②金沢市無償貸与の土地を購入私有地化へ<2020.2.5第3回評議員会決議>

コロナ禍で、保留中

③令和3年度社会福祉法人すぎな福祉会設立18周年記念イベント開催

コロナ禍で、中止

④処遇改善に取組む 非正規 ⇔ 正規職員への人事<2名> + 人員補強

職員総数11名（正規職員8名、非正規職員3名）

■就労継続支援B型事業

①就労支援事業の拡大 <令和4年度新規事業開始を目処に>

トイレ除菌・清掃事業への立ち上げ年とする

鳴和の里事業所館内トイレの除菌・清掃訓練開始（プロフェッショナル清掃）

参加利用者さん現在 3名 トイレ除菌・清掃専任指導員1名

②利用契約者増員（施設外就労実施の準備）

《目標値》通所回数360回／月当り（年間稼働日241日）

《目標値》一日当り平均通所回数 18.5回

《目標値》年間給付費 35,963,000円（食事提供加算・処遇改善加算含む）

R3年度2月時点一日当り平均通所回数 18.0回（R2年度3月時点 14.6回）

新規作業取組

・カエルデザイン様依頼のプラスチックゴミ再利用によるアクセサリ製作

・SDGs商品への取組（ミツロウ、コーヒー豆の麻袋活用した手作りバック）

鳴和の里の取組む作業が、7種類に拡大 ⇔ 次年度8種類に

経営の安定化<就労支援事業収益をあげる> 利用者さん工賃向上

■指定特定相談支援事業

①指定特定相談支援事業3カ年計画（R1年度～R3年度）最終年

利用契約者数R2年3月31日時点 114名 ⇨ 135名（前年比118%）

計画相談支援給付費収入目標額 670万円 《単独事業としての確立》

②タブレット採用

ノートパソコンから小型タブレットにすることで、携帯可能となり

訪問先で直接入力することにより、業務改善に繋がる

③専門員メンタルヘルス維持する為に、毎週水曜日在宅勤務の採用

相談支援事業専用電話番号増設することで、サービス支援以外の

電話対応業務の削減を図る（常時留守録に）